

「東京駅と丸の内の歴史、アート、建築」ウォーキング 報告書

1. イベント概要

日程	2016年7月17日(日)
時間	AM 7:30~8:30
ルート	東京駅、丸の内を巡る約4kmのコース
集合	AM 7:15 東京国際フォーラム ガラス棟 (Gブロック) 5階「G503」
共催	NPO 法人ジャパンハートクラブ 第22回日本心臓リハビリテーション学会学術集会

2. 準備等費用負担詳細

- 1) レクリエーション保険・・・第22回日本心臓リハビリテーション学会学術集会
- 2) チラシ印刷・・・第22回日本心臓リハビリテーション学会学術集会
A4サイズ 1,000枚
- 3) ガイドへの謝礼・・・第22回日本心臓リハビリテーション学会学術集会
「江戸東京ガイドの会」所属ガイド4名(4,000円×5名=20,000円)

3. 広報

- ・第22回日本心臓リハビリテーション学会学術集会ホームページへの掲載
- ・第22回日本心臓リハビリテーション学会学術集会抄録アプリへの掲載
- ・学会場でのチラシ設置

4. 実施

1) 進行

6:45	スタッフ集合
7:15	参加者受付開始
7:20~7:30	5グループに分かれ、数分間隔で出発 ガイドの説明を聞きながら、予定のコースを散策
8:30	解散

2) 人員

一般参加者	22名
ガイド	5名
スタッフ	3名
総計	30名

5. 報告

NPO 法人ジャパンハートクラブおよび第22回日本心臓リハビリテーション学会学術集会の共催にて「東京駅と丸の内の歴史、アート、建築」ウォーキングを開催しました。参加者は学術集会参加者限定とし、東京の玄関口である東京駅と日本の近代オフィス街発祥の

地として発展してきた丸の内のコース設定で行いました。千代田区役所より紹介いただいた「江戸東京ガイドの会」のボランティアガイド5名にガイドを依頼し、5グループに分かれ（1名のガイドに2～5名の参加者）、散策しました。重要文化財に指定され「関東の駅百選」にも選ばれている東京の玄関口である東京駅、明治時代の建物を復元した三菱一号館美術館などの歴史的な建物がある丸の内散策は、非常に興味深い内容でした。ガイドの提案で5グループに分かれたことで、安全管理がしやすく、各スポットでの混雑も緩和され、ゆっくりと鑑賞することが出来ました。ほぼ時間通りに終了することができました。早朝にもかかわらず参加して下さった皆様、およびご尽力いただいた関係者の方々に心より感謝申し上げます。

6. 記録写真





